

令和5年度
創立150周年を迎えます。



Tottori Prefectural
Tottori Nishi High School
150th
Anniversary



鳥取県立 鳥取西 高等学校

令和5年度 学校案内

Tottori Prefectural Tottori Nishi High School 2023

【文部科学省指定】

スーパーサイエンスハイスクール

スーパーグローバルハイスクールネットワーク



〒680-0011 鳥取市東町二丁目112

TEL (0857) 22-8281 FAX (0857) 22-7324

ホームページアドレス <https://www.torikyo.ed.jp/toriw-h/>



探究学習

個人活動や少人数のグループで協同的・探究的な学習を行っています。社会の抱える課題について、豊かで持続可能な社会づくりをめざして、解決に向けた方策を考えたり、科学が貢献できることは何かを探ったりして発表します。

学校図書館の47,000冊の豊富な蔵書が研究を支援しています。

研究テーマ (一部)

- グローバル社会における理想的な国際語についての考察
- 医師の労働状況から見た働き方改革
- 災害の種類を考慮した鳥取西高周辺の避難所及び避難経路図の作成
- ジビエの活用現状と可能性

- スナヤツメ (Lethenteron.sp) の行動と形態についての研究
- 水を冷媒の代替として用いた冷凍機における冷房能力の測定
- 「きよつたい児」への支援についての考察
- 小説「1984年」から読み解く言葉と情報が支配される恐怖と現代社会の私たちの課題
- SELによる再犯防止プログラムの効率化

山陰地方サイエンスネットワークを構築し、鳥城AOS (成果発表会) により、岡山県・島根県・鳥取県の高校生が集い、課題研究成果発表を行っています。



学会・大会参加

生徒のみなさんが、学問の奥深さに触れ、深く学ぶことの喜びを実感できるよう、様々な教育活動を実践しています。それをきっかけとしてさらに努力を重ね、学会や学術系大会に参加し、高い評価を受けている生徒が多数います。

主な学術系大会

- グローバルクラスルーム
- 高校生模擬国連国際大会 (日本代表) **国際**
- 国際生物学オリンピック (日本代表・銀メダル) **国際**
- 国際学生科学技術フェア (日本代表) **国際**
- 高校生・高専生科学技術チャレンジ (主催社賞) **全国**
- 高校生バイオサミット in 鶴岡 (文部科学大臣賞) **全国**
- 高等学校グローバル観光コンテスト (グランプリ) **全国**
- 全国高等学校情報処理選手権 (団体優勝) **全国**
- 全国高等学校IT簿記選手権大会 (団体準優勝) **全国**
- 高校生国際シンポジウム (優秀賞) **全国**

- 科学の甲子園 **全国**
- 日本地理学会ポスターセッション (理事長賞) **全国**
- 日本動物学会ポスターセッション **全国**
- 日本物理学会ジュニアセッション **全国**
- SGH全国高校生フォーラム **全国**
- WWL×SGH探究甲子園 **全国**
- 国際地理オリンピック日本選手権 (銅メダル) **科学コンテスト**
- 日本情報オリンピック **科学コンテスト**
- 日本数学オリンピック **科学コンテスト**
- 日本地学オリンピック **科学コンテスト**
- 全国物理コンテスト 物理チャレンジ **科学コンテスト**
- 鳥取県高校生理数課題研究等発表会 (優秀賞) **県**



海外研修・交流

海外とのオンライン交流や海外派遣プログラムを順次開始する予定です。アメリカやマレーシアでのESDフィールド研修やオンラインによる海外の高校生や大学生との交流やプロジェクト型学習を行う予定です。

アメリカ・バーモント州の高校生との交流、韓国・春川高校 (姉妹校) との交流のほか、高校生模擬国連大会やハリメッセル・オーストラリア科学奨学生などに挑戦する生徒もいます。

また、2年生の研修旅行は台湾を予定しています。



台湾研修旅行

講演会・座談会

各界の第一線で活躍する人を招き、対話したり、共に研究したりするプログラムを多数用意しています。令和元年度は鳥取県グローバルリーダーズキャンパス事業によるアメリカ・スタンフォード大学のヨナス・エドマン教授の討議型授業も行われました。

主な講演

「夢の扉」

岡 島 礼 奈 氏 (株式会社ALE (小型人工衛星による人工流れ星サービス事業) CEO (本校卒業))

「分子遺伝学 ―分子レベルで遺伝のメカニズムに迫る―

岩 崎 博 史 氏 (東京工科大学教授 (本校卒業))

「人間とは何か、ロボットとは何か」

石 黒 浩 氏 (大阪大学大学院基礎工学研究科教授)

「正解のない世界で〜 とことん考えキツパリ決める。」

熊埜御堂 朋子 氏 (日本放送協会 (NHK) 編成局局長 (本校卒業))



進路

99%以上の生徒が4年制大学への進学を希望しています。東京大学、京都大学、大阪大学、広島大学、鳥取大学などの国立大学をはじめとして、早稲田大学、慶應義塾大学などの難関私立大学に毎年合格しています。近年希望者の多い、医歯薬獣医学系学部には、過去3年で、187名合格しています。

放課後の教室で共に難問に挑戦したり、休日も自習室で互いの存在を支えにしながら学習したり、切磋琢磨して進路実現をめざしています。

- 進路LHRをはじめ、卒業生との座談会や進路講演会など、進路について考える時間を年間を通して設けています。
- 担任を中心に、個人面談を丁寧に行い、対話の中で、自分の将来やりたいことを明確化していきます。
- 個別添削指導や教科担当との面談など、個に応じた学習指導をしています。



進路実績表 2022年度入試における主な大学への合格者数

国公立大学				私立大学など			
北海道大	2	神戸大	6	京都府立大	1	自治医科大	1
秋田大	2	奈良女子大	3	大阪公立大	2	青山学院大	3
茨城大	2	和歌山大	1	兵庫県立大	4	学習院大	1
筑波大	2	鳥取大(計)	37	神戸市外大	3	慶応大	4
宇都宮大	1	地域学部	7	奈良県立医大	1	上智大	4
千葉大	2	工学部	15	和歌山県立医大	1	中央大	1
東京海洋大	1	医学部	11	公立鳥取環境大	1	東京理大	1
お茶の水女子大	1	農学部	4	島根県立大	1	東洋大	4
電気通信大	1	島根大	15	岡山県立大	1	日本大	7
東京大	1	岡山県立大	10	県立広島大	1	法政大	1
東京外大	1	広島大	9	広島市立大	1	明治大	10
東京学芸大	2	山口大	9	下関市立大	5	立教大	2
横浜国立大	2	徳島大	3	北九州市立大	2	早稲田大	6
富山大	1	香川大	3	長崎県立大	1	京都産業大	9
金沢大	3	愛媛大	6			同志社大	26
福井大	1	九州大	3			立命館大	33
信州大	1	佐賀大	1			龍谷大	15
静岡大	2	長崎大	1			関西大	10
愛知教育大	1	大分大	1			近畿大	27
滋賀大	1	東京都立大	1			関西学院大	19
滋賀医大	1	富山県立大	1			甲南大	4
京都大	3	長野県立大	1			鳥取看護大	5
京都教育大	2	愛知県立大	1			防衛医科大学校	1
京都工芸繊維大	2	滋賀県立大	1			航空保安大学校	1
大阪大	4	福知山公立大	2			防衛大学校	1

卒業生からのメッセージ



「ガリ勉」「勉強バカ」「勉強に命をかける生ける鳥」etc...

これは私が中学生の頃に抱いていた、西高生のイメージです。全てほとんど同じ意味のようですが、私がここで言いたいのは、それだけ当時の私には西高が勉強だけの学校に見えていた、ということなんです。どうでしょう？これを聞いていらっしゃる皆さんも、ここまで過激なものではないとしても同じようなイメージを持ってはいませんか？

確かに進学校を謳う西高生として、勉学に励むことは必要です。しかし、私が皆さんに伝えたいのは、先述したそのイメージって「間違っちゃって」ということです。西高で得られる素晴らしい教育については他の方が述べられているでしょうから、私は西高に語っている、勉強だけでなく魅力や個性をここでは少しお話ししたいと思います。

私の西高での3年間は非常に充実したものでした。その充実した生活はもちろん勉学に励んだ日々によるところもありましたが、個人としては西高が掲げる「文武併進」をやり遂げ、行事などに全力を注いだからであると思っています。特に「文武併進」の「武」におけるバスケットボール部での日々はかけがえのないものでした。私たちは毎日のようにコートで練習を繰り返しながらひとつのボールを繋ぎ、掲げた目標に向けて切磋琢磨する日々を過ごしました。ときに苦しい、互いに衝突し合いながらも懸命にバスケットボールを追いかけ続けたその日々は非常に貴重なもので、そこで得た仲間は一生涯の宝物です。また、西高祭等の行事ではクラスで一致団結して準備などを行い、絆を深めることができました。まさに「青春」と呼ぶにふさわしい期間でした。

ここまで述べてきたことは私が見た西高の魅力のほんの一部にすぎません。西高のウリは何事にも挑戦できる選択肢が設けられていることにあります。私は3年間部活に全力を注ぎ、また行事等が強く印象に残っているためにこれらの魅力を感じることもできました。皆さんはどうでしょうか。皆さんが西高に進学した後、どのような選択をするかによって見えてくる魅力は千差万別でしょう。あなただけの選択で西高の新たな魅力を探してみてください。あなたの西高での3年間は充実した、笑いの多いものであることを願っています。

東京学芸大学 教育学部 山根 悠(南中学校出身)



鳥取西高のいいところは何となくとも生徒の自主性を重んじる校風にあると思います。詳しく言えば、鳥取西高は先生が具体的な勉強の方法を指示するのではなく生徒自身が決めた勉強の計画、方針を先生がサポートしてくれるということなんです。過剰な指導などはあまりなく、生徒が自分の伸びるべき点を模索や定期試験を通じて見つめ直していくということが可能になっています。そのため、学習習慣のついている生徒にとっては自分の力を最大限に伸ばしてくれると思います。そんな西高の特色を数例として、自習室がいつも利用可能であることがあります。実際に僕も自習室に夏休み毎日通い希望大学の過去問をしていました。自習室には赤本や共通テスト対策問題集が充実しており、常に快適な環境が整えられています。加えて、試験が多いことも受験勉強に有効だと思います。西高には定期試験のほか学内での順位や偏差値が出る実力テスト、全国での自分の立ち位置がわかる全国模試を1からたくさん受けます。これらのテストがあるたびに生徒は自分の得意と課題を認識でき、順位をモチベーションの維持に使うことができます。生徒によっては互いの点数で競い合い、切磋琢磨する様子も見られました。

また、行事が多いこともいいところの一つです。修学旅行は海外、台湾に行くことになりました。日本とは違う海外の文化に触れる経験は自分の視野の広げることにとても貴重な体験です。(残念ながら僕の世代は修学旅行に行くことができませんでしたが...)文化祭も西高祭という名前で行われます。各クラスで行われる展示や模擬店、体育祭での白熱した競争は生徒たちにとって見るに値する思い出となります。他にも鳥取砂丘への遠足、県立大の校外学習があり、勉強で疲れた心身をリフレッシュしてくれます。

さて、ここで一つ、少し厳しいことを言います。最初に鳥取西高のいいところは自主性を重んじるところだと述べましたが、それは同時に向上心のある生徒でなければ学力は伸びず置いてきぼりにされる可能性もあるということです。それは僕も在学中に強く感じました。だからこそ、自分の学力を上げ、知識や見聞を広げる意のある人ほどぜひ西高に入りたいと思います。

京都大学 工学部 山根 快生(若桜学園中学校出身)



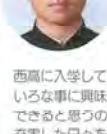
私は鳥取西高で、たくさんのかけがえのない友達、先生方と出会ったこと心から感謝しています。それぞれの目標に向かって互いに高めあえた友人は、よきライバルでもあり、苦しい時は何よりも心の支えとなる大切な仲間でもありました。西高には、何事においても積極的で、自分のやりたいことにはためらわずに挑戦し、部活も勉強も熱心に取り組む人が多く、また、一人一人の目標を全力で応援してくださる先生がいます。

私は高校1年生の時に、アメリカ・バーモント州との交流事業に参加しました。現地でホームステイを体験し、高校や大学を訪問したのですが、見るもの聞くものすべてが初めてのことであり、一生懸命に話を聞きました。また、そのプログラムで出会った他校の友達からも刺激を受け、一日一日が楽しく、とても充実した時間を過ごすことができました。この数年は海外や県外に行ったり、留学生を受け入れたりすることは難しいですが、オンライン上で海外や県外の高校や大学と交流できる機会はたくさんあります。私が海外研修に挑戦できたのも、西高が、誰もが目標や興味のあることに自由に挑戦できる校風だったからだだと思います。

西高祭、修学旅行、毎日の学校生活、すべてがコロナの影響で制限され、入学した頃は想像もしてなかった高校生活だったけれど、それでも最高に楽しく、充実した高校3年間を送ることができたのは鳥取西高で素晴らしい仲間、先生に恵まれたからです。学校祭では様々な制限の中でも、みんなで工夫して最高の思い出をつくることができました。受験期には学校の自習室や空き教室で友達と勉強会をしたり、自習室に通って先生に教えていただいたりしました。休校で勉強できない時も毎日メールで質問をしてくださった先生のおかげで受験を乗り切ることができました。

このような素晴らしい環境、仲間、先生が待っている鳥取西高でみなさんも自分を成長させてみませんか？きっと最高の思い出が3年間になるでしょう！

大阪大学 外国語学部 岡村 彩子(鳥取大学附属中学校出身)



僕の鳥取西高での3年間はとても楽しく、充実したものでした。僕が思う鳥取西高のいいところは、高いやる気を持った仲間が多くいるということだと思います。西高に対して勉強のイメージを強く持っている人は多いと思いますが、同級生には、留学をしたり、ミュージカルをしたり、自分たちでイベントを開く人などがおり、勉強だけでなく、いろいろな物事に興味を持ち、それによって一生懸命取り組む人が多く、とても刺激をもらえます。僕が高校時代一番頑張った野球について話すと、僕が所属していた硬式野球部では、多くの部員が高い目標を持って頑張っていました。遅くまで練習をしたり、オフの日も数人で集まって練習をしたりなど互いに競い合い、高め合いながら頑張っていました。また先生たちは生徒のことを常に応援してくださっており、協力してくださるので、生徒が全力で頑張れる環境が整っています。僕自身、野球と勉強どちらも最後までやり切り充実した3年間を過ごすことができたのは友達や先生方の存在が大きいです。西高に入学して良かったこととも思います。中学生の皆さんは高校でやりたいことなどはまだ決まっていなくても知れませんが、西高に行けばいろいろな事に興味を持っている人がいるのでそこでやりたい事を見つけてみてください。高校生活は特に1、2年の間は自由な時間が多くあり何でもできると思うので、自分のやりたいことを高いやる気を持った仲間たちと一緒に頑張りたいと思います。西高祭や体育祭なども素晴らしいので、充実した日々を送り、青春を謳歌したいという人はぜひ、鳥取西高校に入学してください!! 最後には西高は、学食が美味しい、特に唐揚げは絶品なので、食べてみてください。

神戸大学 医学部 池内 豪(若葉中学校出身)

部活動・その他の活動

部活動は33あります。それ以外にも生徒はさまざまな活動をしています。時間の使い方を工夫するなど、学習と両立させる中で培った力や、高みをめざして挑む中で得られた誇りが、その後の人生を支えます。

運動部

陸上競技部
新体操部
硬式野球部
軟式野球部
バドミントン部
ソフトテニス部
バスケットボール部
バレーボール部
卓球部
柔道部
剣道部
弓道部
山岳部
サッカー部
ラグビー部
なぎなた部
テニス部
応援団



運動部活動実績 (令和3年度)

〈全国大会出場〉
陸上競技部 (駅伝 県代表)
新体操部 (団体・個人)
弓道部 (個人)
なぎなた部 (団体・個人)

〈中国大会出場〉

陸上部男子 (個人)、陸上部女子 (個人)、軟式野球部、ソフトテニス部男子 (個人)、ソフトテニス部女子 (団体・個人)、バスケットボール部男子、卓球部男子 (団体・個人)、卓球部女子 (団体・個人)、柔道部 (個人)、剣道部男子 (個人)、剣道部女子 (個人)、弓道部男子 (団体・個人)、弓道部女子 (個人)

文化部活動実績 (令和3年度)

〈全国大会出場〉
放送部
管弦楽部
合唱部
自然科学部 (情報班)
・スーパーコンピューティングコンテスト Supercon2021全国大会 7位
・パソコン甲子園2021
・日本情報オリンピック
人文科学部
・高校生まちづくりコンテスト
英語部
・PDA高校生即興型英語ディベート 全国大会 ベストPOI賞受賞
囲碁・将棋部男子 (団体・個人3位)
〈中国・近畿大会出場〉
放送部、吹奏楽部、管弦楽部、合唱部、美術部、書道部、人文科学部 (かるた)



文化部

放送部
演劇部
吹奏楽部
管弦楽部
合唱部
美術部
書道部
人文科学部
自然科学部
部落解放研究部
華道部
茶道部
家庭部
英語部
囲碁・将棋部

その他活動実績 (令和3年度)

〈世界・全国大会出場〉
空手道男子 (個人)
空手道女子 (個人)
スポーツクライミング (個人)
ジャパンツアースピード第3戦 第1位
きものコンテスト (個人) 世界大会出場
読書感想文コンクール (個人) 全国コンクール出品

〈中国大会出場〉

空手道男子 (個人)、空手道女子 (個人)、水泳女子 (個人)、水泳男子 (個人)、スキー (個人)

〈その他大会出場等〉

植田正治写真美術館
フォトコンテスト (個人) 優秀賞
国際声優コンテスト (個人) 審査員特別賞
環境啓発ミュージカル 総合演出